

ケーブル・プラットフォーム 社外委員会(ジャパンケーブルキャスト(株))
第 36 回議事要旨

【日時】 2024 年 4 月 23 日(火) 16:00～16:30

【開催方式】 WEB 開催

【参加者】 (敬称略)

(委員長)

舟田 正之 立教大学 法学部 名誉教授

(副委員長)

音 好宏 上智大学 文学部 教授

(委員)

末廣 健二 株式会社秋田ケーブルテレビ 代表取締役社長

加藤 典裕 株式会社中海テレビ放送 代表取締役社長

村田 太一 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事

大熊 茂隆 ジャパンケーブルキャスト株式会社 代表取締役COO

※齋藤総合法律事務所 代表・弁護士 齋藤洋一委員はご欠席

(オブザーバー)

樋山 洋介 ジャパンケーブルキャスト株式会社 取締役

中川 実 ジャパンケーブルキャスト株式会社 執行役員

(事務局)

浅沼 哲雄 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 企画推進部 部長

小林 良二 ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部 部長

岸房 隆平 ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部 課長

笠原 俊 ジャパンケーブルキャスト株式会社 営業推進部

議事要旨

1. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2024年1月～3月期における社外委員会への意見及び質問等は無かった、との報告を受けた。

2. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

主な報告は以下の通り。

I. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について

- ・視聴者向けコールセンターの運用について、2024年1月～3月期の入電は0件だったことを報告した。
- ・2月にISMS/PMSの継続教育を実施したことを報告した。

II. 有線放送の円滑な実施のための事項について

① IP映像伝送サービス

ACAS IP放送ソリューション規格化(JLabs SPEC-035)が完了するも、RFとサービス内容が同一であり、本方式の採用は進展がないため、新サービス創出に繋がるIP放送サービスの開発を検討している旨報告した。

② その他

1. 当社が運営している「チャンネル700」について、1月～3月の生中継実績を報告するとともに、今後、チャンネル名称変更と、それに伴うブランディング・編成再構築・コンテンツ強化策・認知拡大策を実施する予定である旨を説明した。
2. 当社と、長野県青木村・上田ケーブルビジョン・京セラみらいエンビジョンが「情報通信ネットワーク等高機能化促進事業」における事業協力協定を締結したことを報告し、協定締結の経緯、本事業の座組、当社の担当サービスなどについて質疑応答を行った。
3. JCCの役員体制が3月に変更になったことに伴い、社内委員会・社外委員会参加メンバーが一部変更になったことを報告した。

3. 次回日程について

事務局より、次回(第37回)日程が以下の通り案内された。

日時 : 2024年8月6日(火) 16:00～18:00

開催形式 : WEB開催

以上